

平成

二十五年

五條市議会第四回十二月定例会会議録(第一号)

平成二十五年十二月四日(水曜日)

議事日程(第一号)

平成二十五年十二月四日 午前十時開議

第一 仮議席の指定

第二 会議録署名議員の指名

第三 会期決定の件

第四 選第三号 議長の選挙について

第五 議席の指定

追加日程(第二号)

追加第一 選第四号 副議長の選挙について

追加日程(第三号)

追加第一 選第五号 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について

本日の会議に付した事件

選第五号上程まで

出席議員(十二名)

欠席議員（なし）

説明のための出席者

市長 堀 太
教育長 青 堀
理事 山 内
市長公室長 内 田
総務部長 井 田
危機管理監 敬 和
三 彦 吉 博 起 紀

一番 養 平 岡 田
二番 牧 野 清 全
三番 宗 部 康 雅
四番 吉 田 佳
五番 窪 本
六番 岩 塚
七番 福 司
八番 山 口
九番 吉 田
十番 益 田
十一番 大 谷
十二番 龍 吉 雅 耕 佳 康 雅 清 全
雄 博 範 司 実 孝 秀 正 寛 一 司 康

事務局職員出席者

午前十時零分開会

速記者
事務局主任
事務局係長
事務局次長
事務局長

柳 片 笹 久 乾
ケ
瀬 山 谷 保
五 仁 雅
美 美 豊 彦 旬

財政課長
秘書課長
市長公室次長
会計管理者
消防長
水道局長
教育部長
大塔支所長
西吉野支所長
都市整備部長
産業環境部長
あんしん福祉部長
すこやか市民部長

和 竹 河 上 中 中 町 森 森 新 辻 谷 山
田 本 村 南 永 口 本 本 井 口 本
剛 勝 康 孝 仁 正 敏 浩 健 信 幸 邦
明 治 友 男 克 充 治 弘 行 夫 彦 雄 美

○事務局長（乾 旬）おはようございます。

事務局長の乾でございます。

本定例会は一般選挙後における最初の議会でありますので、議長が選挙されますまでの間、地方自治法第百七条の規定により年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。出席議員中、大谷龍雄議員が年長の議員でありますので、御紹介を申し上げます。

大谷議員よりしくお願い申し上げます。

〔大谷龍雄 議長席に着席〕

○臨時議長（大谷龍雄）ただいま御紹介をいただきました大谷龍雄でございます。

地方自治法第百七条の規定により、臨時に議長の職務を行います。何とぞよろしくお願い申し上げます。

ただいまから、平成二十五年五條市議会第四回十二月定例会を開会いたします。

この際申し上げます。会議記録及び広報五條に掲載のため、各会議の日程中事務局に写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

市長から議会招集の御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）改めまして、皆さんおはようございます。

開会に当たりまして一言御挨拶を申し上げます。

本日、第四回定例会を招集いたしましたところ、議員各位には年末を控え何かとお忙しい中、御出席を賜り厚くお礼申し上げます。思います。

各位には、去る十一月十七日に執行されました、定数削減後初となる市議会議員選挙におきまして、市民の信望を担って、めでたく御当選の栄を得られました。心からお祝いを申し上げたいと思います。

本日、当選後、初の議会を開催する運びとなりましたが、議員各位には、これまでの豊富な経験を生かされ、市民の負託にお応えいただき、五條市発展のため御尽力賜りますようお願い申し上げます。

さて、政府が発表した十一月の月例経済報告によりますと、我が国の景気は緩やかに回復しつつあると判断されているところであり、上場企業の本年度の九月中間決算においても、好決算の企業が相次いでおり、景気回復の足取りは、大企業を中心に確実なものへと移行しつ

つあるものと思われます。

一方、本市の財政状況は大変厳しい現状にあります。人口減少社会の到来と少子高齢化の進展等、社会構造の大きな変化により、歳出面では、社会保障関係費が年々増加しております。また、歳入面では、平成二十年九月のリーマンショック以後の長引く景気低迷や地価の下落などにより、自主財源であります市税収入が落ち込んでおります。

このような状況だからこそ、健全で継続的な行政運営に取り組み、元気な五條市、誰もが住んで良かったと思える、災害に強く市民が安心して暮らせる魅力と活力のあるまちづくりの推進に全力で取り組む所存であります。

最後になりましたが、時節柄、健康には十分御留意いただき、ますます御活躍賜りますことを御祈念いたしまして、平素のお礼と開会に当たつての御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○臨時議長（大谷龍雄） ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

日程第一、仮議席の指定を行います。

議事進行上、仮議席を指定いたします。

仮議席はただいま御着席の議席を指定いたします。

念のため事務局長に議席番号と氏名を朗読させます。

○事務局長（乾 旬） 命により、私から朗読します。

一番養田全康議員、二番平岡清司議員、三番牧野雅一議員、四番宗部康寛議員、五番吉田 正議員、六番窪 佳秀議員、七番岩本 孝議員、八番福塚 実議員、九番山口耕司議員、十番吉田雅範議員、十一番益田吉博議員、十二番大谷龍雄議員。

以上でございます。

○臨時議長（大谷龍雄） 次に日程第二、会議録署名議員を指名いたします。

一番 養 田 全 康 議 員

以上、三名の方をお願いいたします。

二番	平岡清司	議員
三番	牧野雅一	議員

○臨時議長（大谷龍雄）次に日程第三、会期決定の件を議題といたします。

本定例会の会期は、本日から二十四日までの二十一日間といたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。――。

○臨時議長（大谷龍雄）次に日程第四、選第三号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（乾 旬）選第三号、議長の選挙について。

地方自治法第百三条第一項の規定により本市議会議長の選挙を行う。

平成二十五年十二月四日提出

五 條 市 議 会

○臨時議長（大谷龍雄）意見調整のため休憩いたします。

午前十時八分休憩に入る

午後三時二十八分再開

○臨時議長（大谷龍雄）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

日程第四、選第三号を議題といたします。

本件につきましては、休憩前に上程されておりますので、これを継続いたします。
これより議長の選挙を行います。

この際、お諮りいたします。選挙の方法は投票をもって行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○臨時議長（大谷龍雄）異議がないようでございますので、議長の選挙は投票によって行うことに決しました。
議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○臨時議長（大谷龍雄）ただいまの出席議員数は十二名でございます。
投票用紙を配布させます。

〔投票用紙配布〕

○臨時議長（大谷龍雄）投票用紙の配布漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○臨時議長（大谷龍雄）配布漏れなしと認めます。
投票箱を改めさせます。

〔事務局次長投票箱点検〕

○臨時議長（大谷龍雄）異状なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票を願います。
事務局長に氏名を点呼させます。

〔事務局長氏名を点呼〕

〔各員投票〕

○臨時議長（大谷龍雄）投票漏れはございませんか。――。
投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○臨時議長（大谷龍雄）開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に福塚 実議員及び牧野雅一議員を指名いたします。

よって両議員の立ち合いをお願いいたします。

投票箱を開き、投票の点検をさせます。

〔事務局次長投票を点検〕

○臨時議長（大谷龍雄）選挙の結果を報告いたします。

投票総数 十二票

これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 十一票

無効投票 一票

有効投票中

益田吉博議員 九票

山口耕司議員 二票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は三票であります。よって益田吉博議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました益田吉博議員が議場におられますので、本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、告知いたします。
当選されました益田吉博議員から当選承諾並びに就任の御挨拶をいただくことにいたします。十一番益田吉博議員。

〔十一番 益田吉博登壇〕

○十一番（益田吉博）一言御挨拶申し上げます。

今回の議長選挙におきまして、皆様方に御推挙いただきまして本当にありがとうございました。

私も今回で二回目の議長ということでございます。また今回は新しい議員さんがたくさんおられますので、共に五條市発展のために頑張っていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

○臨時議長（大谷龍雄）議長席を交替いたします。御協力ありがとうございました。

〔臨時議長退席、議長着席〕

○議長（益田吉博）日程第五、議席の指定を行います。

議席は会議規則第四条第一項の規定により、私から指定いたします。
ただいま御着席の仮議席を本議席に指定いたします。

○議長（益田吉博）お諮りいたします。この際副議長の選挙を日程に追加し、副議長の選挙を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）異議なしと認めます。よってこの際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

○議長（益田吉博）追加議案及び日程を配布させます。

配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

追加日程第一、選第四号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（乾 旬）選第四号、副議長の選挙について。

地方自治法第百三条第一項の規定により本市議会副議長の選挙を行う。

平成二十五年十二月四日提出

五 條 市 議 会

○議長（益田吉博）意見調整のため休憩いたします。

午後三時四十四分休憩に入る

午後四時五十分再開

○議長（益田吉博）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

本日の会議時間は議事の都合によりあらかじめ延長いたします。

追加日程第一、選第四号を議題といたします。

本件につきましては休憩前に上程されておりますので、これを継続いたします。

これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法は投票、指名推薦のいずれの方法といたしましょうか。（「十二番」の声あり）十二番大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）副議長選挙の方法は投票でお願いしたいと思います。

○議長（益田吉博）副議長の選挙は投票をもって行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）御異議がないようですので、副議長の選挙は投票によって行うことに決しました。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（益田吉博）ただいまの出席議員数は十二名であります。

投票用紙を配布させます。

○議長（益田吉博）投票用紙の配布漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）配布漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔事務局次長投票箱点検〕

○議長（益田吉博）異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。
事務局長に氏名を点呼させます。

〔事務局長氏名を点呼〕

〔各員投票〕

○議長（益田吉博）投票漏れはございませんか。――。

投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（益田吉博）開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に吉田雅範議員及び宗部康寛議員を指名いたします。

よって両議員の立ち合いをお願いします。

投票箱を開き投票の点検をさせます。

〔事務局次長投票を点検〕

○議長（益田吉博）選挙の結果を報告いたします。

投票総数 十二票

これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。
そのうち

有効投票 十二票

無効投票 ゼロ票

有効投票中

岩本 孝議員 六票

福塚 実議員 五票

吉田 正議員 一票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は三票であります。よって岩本 孝議員が副議長に当選されました。
ただいま副議長に当選されました岩本 孝議員が議場におられますので本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、告知をいたします。

当選されました岩本 孝議員から当選承諾並びに就任の御挨拶をいただくことにいたします。七番岩本 孝議員。

〔七番 岩本 孝登壇〕

○七番（岩本 孝）失礼します。

温かい御支持をいただきありがとうございます。

益田議長を助けて五條市のため、五條市議会のために精一杯頑張っていく所存でございますので、どうかよろしく御指導をお願い申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

○議長（益田吉博） お諮りいたします。この際、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を日程に追加いたしたいと思いますが、御異議（ごい）ありませんか。

「〔異議なし〕の声あり」

○議長（益田吉博） 御異議なしと認めます。よってこの際、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を日程に追加することに決しました。追加議案及び日程を配布させます。

配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

追加日程第一、選第五号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（乾 旬） 選第五号、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について。

五條市議会委員会条例第六条第一項の規定により委員の選任を行う。

平成二十五年十二月四日提出

五 條 市 議 会

○議長（益田吉博） 意見調整のため休憩いたします。

午後五時四分休憩に入る（休憩後会議を再開するに至らなかった）

